

企業見学キャラバン  
平成26年7月29日(火)

7月29日(火)は梅雨明け後間もない真夏日と呼ぶに相応しい暑い暑い1日になりました。3校の高校・大学の学生、今回スケジュールの都合がどうしても合わず学生が参加出来なかったことから専門学校を代表して理事長が参加。その他、相模原市の職員とスタッフの総勢26名で、未来の為の市内企業見学バスツアーに出発しました。

朝8時半にJR相模原駅に集合し、相模原市内優良企業5社を見学し、夕方4時半に相模原駅に戻ってくる、かなりハードで濃い1日です。

それぞれ業種も業態も違った工場・作業場を見学し、参加者たちはものづくりの魅力に触れることができました。



キャラバン隊最後を締めくくるのにお伺いした企業は、日本ゼトック株式会社様です。口腔ケア・フェイシャルケア・ボディケア製品の企画、研究開発、生産を手掛けている会社です。まず、会社内に入った時に、綺麗であることと、ミントの爽やかな香りが漂ってきて、清潔感たっぷりの印象がありました。

まずは、松田工場長に企業紹介をしていただき、どんな製品を扱っているのか説明して頂きました。我々が普段目にしていたり、実際に使ったことがある製品だったので、非常に理解しやすかったです。普段手にしている商品の裏側に製造元・販売元の表記がされていることは、あまり意識したことがありませんでした。説明を受けてからは、ドラッグストア等でよく注意して見るようになりました。企業説明の後は、実際に着替えを行って工場見学へ。やはり、衛生管理は徹底しています。

クリーンルームでの製造現場、充填している現場、包装している現場が見られました。すごい量の歯磨き粉を見ることが出来ました。生涯かけても使い切れないような量だと思いましたが、果たして生涯どれくらい使うのかとも、考えてしまいました。歯磨きチューブの背面上部の■マークが何の為にあるのかも教えて頂きました。

どんなに機械化が進んでも、包装だけは人員を必要としなければならない理由も良く分かりました。商品自体の独自性には、サイズやデザインも重要な要素です。



工場を見学した参加者からは、

- ・設備が効率的に配置されており、とても魅力的でした。
  - ・歯磨き粉1つが出来上がるまでに、様々な工程が必要なのに驚いた。
  - ・3色の歯磨きを使ったことがあったが、あんな風に作っているとは思わなかった。
  - ・色々な機械が動いていて凄かった。
- 等の声を頂きました。

日本ゼトックの皆様、本当に有難うございました。